

## 令和4年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立千鳥小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・「家族の生活再発見」「家庭生活と家族」など、自分と家族の生活を見つめ直す学習では、一日の生活時間を見直し、家庭生活に関心をもったり、家族に協力できるようになったりした。
- ・「ソーイング はじめの一步」で、手縫いの基礎をしっかりと学ぶことができた。
- ・「ミシンでソーイング」では、ミシンの使い方や名称を学習し、クッションを作ることができた。
- ・5年生で手縫いやミシン縫いの基礎を学んでいたため、6年生では、手縫いとミシン縫いを合わせてエプロンを作ることができた。

#### (2) 課題

- ・「整理・整とんで快適に」では、自分で工夫しながら身近なところを整理・整頓したが、継続できない児童がいた。
- ・手縫いやミシン縫いは技能の差が大きく、授業の時間内に終わらない児童もいたため、励ましや声かけ、また、家庭の協力が必要である。
- ・家族の時間を増やすための工夫をし、実践したが、事前に呼びかけをし、家庭と連携していくことが大切である。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第4学年	大田区学習効果測定の教科外のためなし		
第5学年			
第6学年			

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・裁縫の技能・調理についての知識等の個人差が大きい。普段の生活で実践している児童には、学習前から身に付いていることが多い。	・衣食住や家族の生活について課題を見付け、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするために考えて取り組んでいた。	・どの単元でも積極的に取り組んでいた。学んだことを家庭で進んで実践した児童が多い。家庭での実践に結び付けるために、家庭と連携していくことが大切である。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### （1）高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・手縫いやミシンを用いて裁縫する技能を向上させるために、学習カードなどを活用して縫い方のポイントなどを可視化する。また、児童同士での共同学習にも取り組ませ、互いの技能を向上させていく。</p>	<p>・日常生活の中から課題を見つけ、よりよい家庭生活にするためにはどうしたら良いのか考えさせていく。また、家庭とも連携し、どんなことを工夫したらよくできたのか実践を通して考えさせていく。</p>	<p>・日常生活の中から課題を見つけ、実践的、体験的な学習をすることで、もっと解決してみたい、やってみたい、という気持ちを引き出す。家族に協力し、家族に感謝されることで家族のために役に立ったという満足感や達成感を味わわせる。</p>